

JR 常磐線特急列車のスピードアップ化 及び利用促進

2020年に予定されているJR常磐線の全面再開は、被災地である福島・宮城両県沿岸地域の交通インフラ復興総仕上げになると思われることから、再開後のJR常磐線特急列車のスピードアップ化そして利用促進事業については、国策として国が責任を持って取組むことを本市として強く要望すること。

また、JR常磐線特急列車のスピードアップ化などの課題解消のカギは、市における乗車率向上についての具体策提示であり、利用促進を図るため、JR東日本と連携し、駅周辺市営駐車場を、「パーク＆ライド」方式に一部切替えて提供することや、以前販売されて好評だった「週末とうきょうキップ」のようなチケット販売について再度検討すること。

将来を見据えた 総合交通対策について (市長への要望抜粋)

要となってきた。一般ドライバーが自家用自動車で住民を運ぶ「ライドシェア(相乗り)」の活用について、本市においてもバスやタクシーなど公共交通が利用しにくい地域で実現性が高く効果的な取組みである「ボランティア輸送」の実現に向け、地域住民の移動需要をとらえた運行計画の策定や運転手の確保などによる運営体制の構築、さらに行政の支援についても検討を進めること。

公共交通が利用しにくい地域におけるライドシェアについて

高齢者バス利用券について

市内全域の高齢者の皆様が等しくサービスを受けられる施策実施のため、公共交通機関の利用可否、地域や親族における支援の有無、外出の目的やその頻度など、市内における事例の分析・調査を図り、必要な支援の方策や程度について、広域多核都市である本市の特性にあった有効な方策について検討すること。

人口減少や高齢化の進行により、運転の担い手の確保が困難になることを踏まえ、地域全体で住民同士の支え合いによる新たな移動手段を確保することが、より重



平上高久
市道路肩緊急補修工事



平36区
排水グレーチング設置工事



平上高久
市道全面舗装工事



神谷地区
原子力防災訓練を視察



政策総務常任委員会
視察で意見交換



いわき市議会
中学生議会に担当として参加



出初式
壇上で万歳三唱



鎌田地区
現地調査の立ち会い



いわき明星大学
学生と「投票率向上」に対する
ワークショップ参加

あとがき

新たな年のはじめ、各地で行われたいろいろな行事に出席をさせていただきました。澤村神社歳旦祭。北白土西小屋。出初め式。別雷神社祭及び新年会。成人式。神谷地区新春の集い等々。なかにはご挨拶をさせていただく機会もあり、先輩方の前でお話しするか大いに悩みます。

地域の課題などについてのお話を中心にする事が多く、性格的に予習をしないと落ち着かないタイプなので、事前に家族に聞いてもらいながら頭に入れていますが、いざとなると結局6～7割ぐらしか話せません。まだまだ勉強することばかりです。

「誠実に・着実に・皆様とともに」をテーマに、今年1年、一生懸命頑張っています。

西山かずみのプロフィール

昭和34年9月13日（いわき市平上神谷生まれ）
いわきバレーボール協会 副会長／中神谷スポーツ少年団 顧問

経 歴

国立福島高専機械工学科卒
アルプス電気(株)東京本社入社
「タウン情報いわき」の(株)アドプラン入社
ときわ会グループ(株)シグマ入社
29才で総合広告代理店(株)デップを起業

